

広域的な連携に係る 水道事業体合同技術研修

開催要領

- 令和6年版 -

主 催

札幌市水道局
一般財団法人 さっぽろ水道サービス協会

目 次

1 研修概要

1-1	研修目的	1 P
1-2	日程及び会場	1 P
1-3	参加資格	1 P
1-4	定員	1 P
1-5	参加費	1 P
1-6	主催	1 P

2 研修カリキュラム

2-1	カリキュラムの紹介	2 P
	1日目	2 P
	2日目	4 P
	3日目	6 P
2-2	持ち物・注意事項等	8 P

3 申込方法

3-1	お申込みの流れ	9 P
3-2	申込窓口（研修事務局）	9 P

4 研修開催中止及び 申込後の参加キャンセルの取扱い

4-1	研修開催中止時の取扱い	10 P
4-2	申込後の参加キャンセルの取扱い	10 P

1 研修概要

1-1 研修目的

- ① 事業体単独では実施困難な技術系研修を、人数を集約し効率的に実施する。
- ② 他事業体職員との交流を通じて、相互の連携の強化を図る。

1-2 日程及び会場

令和6年7月3日(水)～5日(金)

3日(水)	実 技	4日(木)	講 義	5日(金)	視 察
● 漏水探知 ● 給水管の接合 ● 漏水修理 ● 仕切弁操作・洗管作業		● 災害対策の概要 ● 配水管の維持管理 ● 給水装置の概要 ● 意見交換会		● 藻岩浄水場 ● 水処理演習 ● 水道記念館	
会場 札幌市水道局 給配水技術研修所 (札幌市豊平区西岡2条2丁目6-3)		会場 札幌市水道局 本局庁舎4階大会議室 (札幌市中央区大通東11丁目23)		会場 札幌市水道局 水道記念館&藻岩浄水場 (札幌市中央区伏見4丁目6)	

⇒カリキュラム及び会場アクセスの詳細についてはP2以降を参照

1-3 参加資格

- ① 水道事業に係る実務経験が3年前後の技術系職員
- ② その他、事業体が推薦する者

1-4 定員

30名

1-5 参加費

研修に要する実費として、1名20,000円(税込)

※ 参加費には、講義テキスト、配管材料、消耗品、傷害保険料に要する費用等を含みます。

※ 宿泊費及び各会場への移動に要する交通費等は、各自負担願います。

1-6 主催(2者共催)

- ① 札幌市水道局
(主管：総務部 企画課 / 担当：鈴木、佐藤 ☎011-211-7014)
- ② 一般財団法人 さっぽろ水道サービス協会
(主管：総務部 経営企画課 / 担当：内川、鈴木 ☎011-750-6100)

2 研修カリキュラム

2-1 カリキュラムの紹介（1日目）

令和6年7月3日（水）

【実 技】

会場 給配水技術研修所

研修内容	時 間（予定）	講 師	備 考
●受付	8：30～ 8：55		（開場）8：30
●事務連絡	9：00～ 9：10	（サ協）経営企画課	主催者あいさつ （サ協）経営企画担当部長
●漏水探知	9：10～	（サ協）管路維持課	※参加人数によっては、参加者をグループに分けて実施します。
●給水管の接合	12：00	（サ協）管路維持課	
<お昼休み>	12：00～13：00		
●漏水修理	13：00～	（サ協）管路維持課	
●仕切弁操作・洗管作業	16：50	（サ協）管路維持課	
●事務連絡	16：50～17：00	（サ協）経営企画課	

※ やむを得ない理由により、カリキュラムは変更になる場合があります。

漏水探知

札幌市における「給配水管漏水調査業務」の概要や各種調査機器の取り扱い方法を紹介します。

その後、実際に通水し流水音を発生させた状態での漏水探知、鉄管探知などを体験していただきます。



給水管の接合

グループ作業として、「給水配管実技課題図」に基づき、材質の異なる3種類の配管材料を用いて切断・接合・組立作業を行う給水管の配管作業を体験していただきます。



漏水修理

口径 20mm の分水穴のある模擬配管に、実際に 0.3MPa 程度の水圧をかけて漏水状態にしたうえで、木栓又は割継輪により止水する漏水修理を体験していただきます。



仕切弁操作・洗管作業

グループ作業として、用意された洗管計画（管路図）に基づき、洗管したい経路に水が流れるよう仕切弁の開閉指示及び開閉操作等を行う洗管作業を体験していただきます。



■ 札幌市水道局 給配水技術研修所

札幌市豊平区西岡 2 条 2 丁目 6-3



【アクセス】

- 地下鉄南北線「南平岸駅出口」より徒歩約20分(1.6km)
- 地下鉄南北線「南平岸駅出口」より中央バス(下西岡線[南 71]澄川駅前行)乗車～「西岡 2 条 1 丁目」降車。
- お車でお越しの方は、所定の場所に駐車願います。(※事前申請が必要です)

【留意事項】

- 実技当日は、9:00 までに作業着に着替えて給配水技術研修所に集合してください。(※会場に更衣室あり)
- 入場ゲートは8:30 まで閉鎖しており入場できません。また、付近での路上駐車は近隣住民の皆さまにご迷惑となりますのでおやめください。
- 隣接する「配水センター」庁舎内への立ち入りはできません。自動販売機の利用ができませんので、飲み物は各自で持参願います。

2-1 カリキュラムの紹介（2日目）

令和6年7月4日（木） 【講義】 会場 札幌市水道局本局庁舎4階「大会議室」

研修内容	時 間（予定）	講 師	備 考
●受付	8：30～ 8：55		（開場）8：30
●事務連絡	9：00～ 9：10	（サ協）経営企画課	
●災害対策の概要	9：10～10：00	（札水）技術管理・危機対策担当課	
●配水管の維持管理	10：10～11：00	（札水）給水課	
●給水装置の概要	11：10～12：00	（札水）給水装置課	
＜お昼休み＞	12：00～13：00		
●意見交換会	13：00～15：50		※グループ討論です。
●フリーディスカッション	16：00～16：50		
●事務連絡	16：50～17：00	（サ協）経営企画課	

※ やむを得ない理由により、カリキュラムは変更になる場合があります。

災害対策 の概要

災害発生時に水道施設が受ける影響について、道内で発生した災害など具体事例も交えつつ、耐震化対策や応急対策など災害対策の概要について講義を行います。

配水管の 維持管理

大部分が地下に埋設されており、目視による状態把握が困難である配水管及び付属設備（弁栓類等）の維持管理について講義を行います。

給水装置 の概要

給水装置の概要について、関係法令等を交えた給水装置工事に関する講義を行います。

意見交換会

事前のアンケート結果に基づいて、参加者の担当業務や他事業体への質問内容等の属性別にグループに分かれていただき、ディスカッション形式で意見交換をしていただきます。



※ フリーディスカッションについて
意見交換会後、グループにとらわれず自由に情報交換を行う時間を設けています。

■ 札幌市水道局 本局庁舎

札幌市中央区大通東 1 1 丁目 2 3



【アクセス】

- 地下鉄東西線「バスセンター前駅」10番出口より徒歩約12分(900m)
- JR「苗穂駅」より徒歩約7分(500m)
- JR札幌駅前からJR北海道バス(新札幌線[1]新札幌駅行)乗車～「北1条東10丁目」降車。

※2023年10月1日からは、路上に設置した仮設バス乗降場にて運行しています。

札幌市中央区北4条西4丁目「MMS札幌駅前ビル」横(北4条通側)(2024年5月14日現在)

- お車で越しの方は、所定の場所に駐車願います。
- ※事前申請が必要です。駐車スペースが限られているため、希望者が多数の場合は後日調整させていただきます場合がございます。予めご了承ください。

【留意事項】

- 講義当日は、**9:00までに4階「大会議室」**に集合してください。
- 大会議室の**開場時刻は8:30**です。**開場時刻前**の入場は出来ません。

札幌市内の公共交通機関の経路・時刻表・運賃の検索は以下のホームページが便利です
「さっぽろえきバスナビ」
<http://ekibus.city.sapporo.jp/>

2-1 カリキュラムの紹介（3日目）

令和6年7月5日（金）

【視 察】

会場 札幌市水道記念館、藻岩浄水場

研修内容	時 間	講 師	備 考
●受付	9：30～9：45		(水道記念館開場) 9：30
●事務連絡	9：50～10：00	(サ協)経営企画課	
●藻岩浄水場（水力発電所含）	10：10～11：50	(札水)藻岩浄水場	
＜お昼休み＞	12：00～13：00		
●水処理演習	13：00～14：00	(サ協)水質管理課	
●水道記念館（自由見学）	14：10～15：20	(サ協)水道記念館	
●事務連絡	15：30～15：40	(サ協)経営企画課	主催者あいさつ (札水)企画課長
＜解散＞	15：40		※現地解散となります。

※ やむを得ない理由により、カリキュラムは変更になる場合があります。

水処理演習

浄水処理の理解を目的に、水処理演習を体験していただきます。



●水道記念館

館内施設について案内スタッフが紹介したのち、館内を自由見学していただきます。

視 察

●藻岩浄水場

藻岩浄水場職員が施設の概要について説明を行ったのち、実際に管理室、薬品注入設備、混和池、フロック形成池、沈澱池及び水力発電所などを見学します。



■ 札幌市水道記念館 & 藻岩浄水場

札幌市中央区伏見 4 丁目 6



【アクセス】

- 市電でお越しの場合：「ロープウェイ入口」で降車して徒歩15分
- バスでお越しの場合：地下鉄東西線「円山公園駅」、地下鉄南北線「中島公園駅」よりJRバスに乗車～「伏見町高台」で降車（※バス乗車時間は約 10 分～15 分）

詳しいアクセス方法や時刻表などは、水道記念館ホームページに掲載しています。

[札幌市水道記念館 HP] <https://www.swsa.jp/museum/access/>

- お車でお越しの方は、「水道記念館第 2 駐車場」をご利用いただき、指定場所以外への駐車は、ご遠慮ください。
- 警備員の誘導がある場合はそれに従ってください。
※正門ゲートから坂道を上り、守衛室手前で左折すると、突き当たり左に駐車場がございます。
- 参加申込時にお申し出いただいていないお車でのご来庁はご遠慮願います。

【留意事項】

- 視察当日は、9:50 までに水道記念館「ガイダンスルーム」に集合してください。
- 水道記念館の開場時刻は 9:30 です。開場時刻前の入場は出来ません。

2-2 持ち物・注意事項等

■ 持ち物

研修の参加にあたっては、各自、以下のご用意をお願いします。

全 般

- ☐ 不織布マスク ※感染症への対策等により、マスクの着用を求める場合がありますので、当日はマスクの持参をお願いします。
- ☐ 飲み物・昼食 ※特に、札幌市水道局給配水技術研修所に隣接する配水センターへの立ち入りが出来ないため、自動販売機の利用ができません。
- ☐ 筆記用具
- ☐ 名刺（任意） ※この機会を活発な情報交換の場にご利用ください。

実 技 の 際 に 必 要 な も の

- ☐ 作業服
- ☐ ヘルメット
- ☐ 軍手
- ☐ レインウェア ※実技は屋外での作業ですが、雨天時でも実施いたします。また、（上下）実技「漏水修理」では、激しく水を浴びることになりますので、
- ☐ 長靴 レインウェアと長靴は必ずお持ちください。
- ☐ タオル ※万が一濡れた場合に備えて着替えもあると安心です。

■ 注意事項等

- 各会場へお車でお越しになる場合、事前に申請が必要です。駐車スペースは所定の場所をお願いいたします。
- 会場ごとに定められた開場時刻までは入場できませんのでご注意ください。
- 各会場は、敷地内・駐車場の車内を含め全面禁煙です。予めご了承ください。
- 研修当日にやむを得ない事情により受講が困難（或いは遅刻等）となった場合は、下記まで連絡をお願いします。また、発熱・咳等の風邪様症状がある方、体調のすぐれない方は、周囲の方に感染を広げないためにも受講をご遠慮ください。

（一財）さっぽろ水道サービス協会

事務所 ☎ 011-750-6100

3 申込方法

3-1 お申込みの流れ

① 開催要領の公開

令和6年5月14日(火)より、さっぽろ水道サービス協会ホームページにおいて開催要領を公開するとともに、研修参加者の募集を開始いたします。

② 参加申込書による受付

別紙「参加申込書」「業務紹介シート」に必要事項を記入し、**令和6年6月5日(水) 17時まで**に電子メールにて研修事務局までお送りください。
※定員30名に達し次第、締め切らせていただきます。

③ 参加確定通知

6月12日(水)を目途に、研修事務局よりメールにて参加確定のご連絡をいたします。

④ 参加費のお振込み

6月28日(金)までに「③参加確定通知」でお知らせした指定口座へお振込みください。恐れ入りますが、振込手数料は参加者様の負担でお願いいたします。
なお、請求書を必要とする団体様は参加申込書の「確認事項」に記載願います。

3-2 申込窓口(研修事務局)

各種用紙のご提出及びお問い合わせは、下記担当までお願いいたします。

(一財) さっぽろ水道サービス協会 経営企画課 内川・鈴木

☎ 011-750-6100

✉ kikaku.info@swsa.or.jp

4 研修開催中止及び参加キャンセルの取扱い

4-1 研修開催中止時の取扱い

本研修は、原則として雨天でも実施いたしますが、台風等の自然災害により安全に開催することができないと判断した場合、及びその他やむを得ない事情により開催を中止しなければならない状況となった場合につきましては、以下のとおり、お取り扱いいたします。

- ・お申し込み時に記載されているご連絡先に中止のご連絡をいたします。
- ・参加費を指定口座へご返金いたします。

開催前に中止を決定した場合	全額返金
研修途中で中止となった場合	半額返金

※参加費以外の費用（旅費、宿泊費、日当等）につきましては、補償いたしませんのでご了承ください。

4-2 申込後の参加キャンセルの取扱い

＜参加キャンセルについて＞

キャンセルは、研修事務局宛に E-mail(kikaku.info@swsa.or.jp)にて、1)団体名、2) 参加者名、3) 参加費振込の有無をご連絡ください。

本研修の参加費は、ご参加いただく皆さまが使用する資材の購入や会場設営費等に充当いたしますので、お申し込み団体さまのご都合によるキャンセルの場合、原則として返金はいたしません。

ただし、お申し込み受付から参加者確定（6月12日（水））までの期間においてキャンセルとなった場合は、参加費のお振込みは不要です（すでに、お振込みいただいた場合は、返金いたします）。

＜参加者の変更等について＞

お申し込み後、参加申込書の記載内容に変更が生じた場合は、速やかに研修事務局あてに E-mail にてご連絡ください。